



2023年9月発行

## バスでお出かけ交流会

7月20日(木)に館林にあるカルピス工場見学に行ってきました。カルピス創業以来2019年で100年になるという事で、それを記念して「カルピス未来のミュージアム」を造ったそうです。

どこもここも新しく、とても気持ちの良いところで、説明してくれた女性も笑顔が素敵などとも感じの良い人でした。創業者の三島海雲氏がモンゴルで体調をくずし苦しんでいた所、現地の人に発酵したミルクを飲ませて頂き、日ごとに体調は回復していきました。日本の人にも体に良い物を飲ませてあげたいとの思いからカルピスは出来たそうです。私が子育てをしていた頃「カルピス名作劇場」という番組があって、親子共々1週間のうちの楽しみだったことを思い出しました。

この見学で残念だった事は、カルピスではなくオレンジジュースを作っていた事と、試飲がまだできなかった事でした。でも最後には売店でお買い物もたのしみました。  
M・O

## カルピスみらいのミュージアム見学

早朝9:00福祉の森出発！家族会より16名ふれあいからも20名参加。古河市の真っ青なバスで行って来ました。

カルピス創業100周年！おなじみの飲み物！初恋の味カルピスは乳酸菌と酵母から出来ているなど、健康に良い飲み物、個人的には年がいてもなくカルピスソーダが大好物。

工場内は人数も少なくびっくり。従業員の説明もなんとさわやか！わかりやすかったです。お土産を買い楽しい時を過ごせました。

お昼は皆さんとランチ、花かご御膳を楽しく頂きました。

家族会ありて一人で悩まず、皆さんと共有でき、前を向き、元気に過ごす事ができます。

Y・I



## 定例会（五霞地区）



8月23日(水)今回の五霞町の定例会では、次のグループホーム見学に向けて、「ふあむ」と「グローバルホーム」の職員さんに来て頂き説明会がありました。

保護犬・保護猫と一緒に暮らせる「ふあむ」でも、なかなか実現できていないという現状ですが、最近猫を連れてきた入居さんがあり、これをきっかけに軌道にのればいいなあーとの説明があり、パンフレットだけでは分からなかった内情も知る事ができました。

マンションワンルームタイプの「グローバルホーム」。今まで聞いたグループホームの中でも、光熱費は各部屋ごとに自費である事、隣室が一般の方が入居している部屋もあるという事。重度の障害がある場合は難しいのかなと感じました。

どちらもパンフレットでは知り得ない情報をゲットする事ができました。9月の見学会が楽しみです。

E・K

## 県西家連会議報告



6月20日(火)今年度1回目の集まりが福祉の森でありました。今回は、ふれあいの理事長その他3名の理事さんも出席して、いつもより会議が活発な雰囲気で行われました。総会でも問題になりましたが、県連の会議や県西家連でも家族会の繋がりはあってもNPO同士のつながりや問題の話し合いがない、という事が今回も提示されました。主に、地域活動支援センターでのスタッフさんの確保や運営の問題など大変なようで、他の団体はどうしているのかとか、いろいろ参考にしたいそうです。

やはり、他の進んでいるNPOや家族会のお話が聞ける事はとてもいい事です。私たち家族会もコロナで施設研修などもう3年間もしていませんが、以前のようにもっといろいろな家族会と交流してみたいと思いました。

K・A

問い合わせ/連絡先：茨城県古河市新久田 271-1  
福祉の森会館（特定非営利活動法人ふれあい内）  
☎/fax：0280-48-5878 e-mail：info@fureai-net.org